

# H27 アクションプランシート 事業 No.3

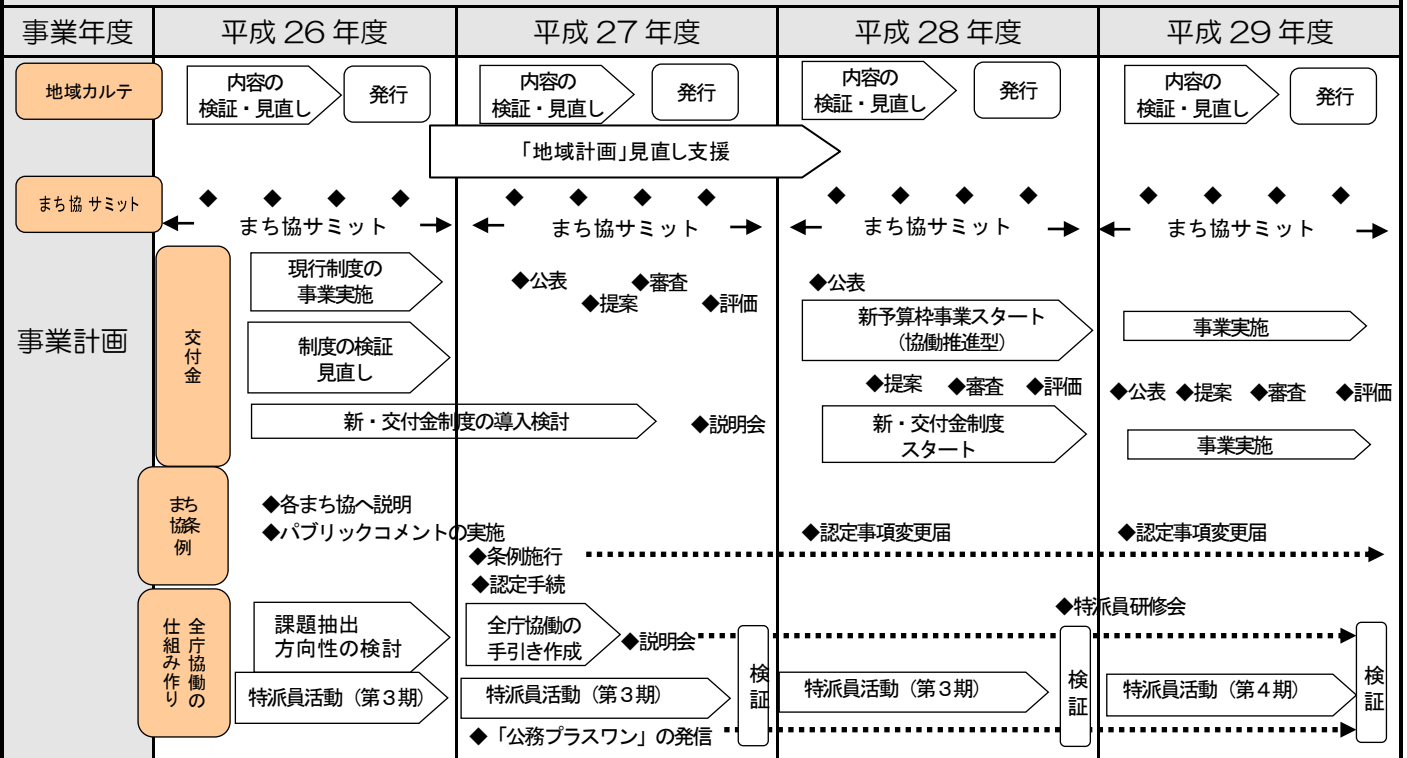
## ①事業の基礎情報

事業名	まちづくり応援事業			担当部・グループ名	企画部 総合政策グループ		
実施期間	平成 26 年度～平成 29 年度			担当 GL 氏名	木村 忠好		
新規・継続の別	継続事業			電話番号(内線)	52-1111(内線 352)		
総合計画基本計画 体系	個別目標	(1)まちへの想いを育み、未来を切り開く チカラを高めます			款	2款 総務費	
	こんなことに取り組みます	市民・地域・行政がそれぞれの得意分野 を活かし、ともにまちづくりに取り組んで いくための環境づくりを進めます。			項	1項 総務管理費	
	みんなで目指すまちづくり 指標名	・いつまでも高浜市に住み続けたいと思っている人の割合 ・地域活動に参加したことがある人の割合			目	3目 市民活動支援費 12目 企画費	
		現状値 (H25)	・79 ・56	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)

## ②事業の概要

	何を・どうした(内容) ※箇条書きで簡潔に記載してください。	いつ
これまでの取組み	◆まち協特派員第3期が始まり、活動をバックアップした。	H26.4
	◆まち協サミットを開催し、まち協条例(案)や交付金制度等について検討を行った。	H26.6 ～H27.3
	◆まち協条例について、各まち協での説明会やパブリックコメントを経て、制定した。	H26.6～12
	◆市民予算枠事業交付金(地域内分権推進型)提案説明会を開催し、制度概要や成果等の“見える化”を行った。	H26.9
	◆「地域カルテ」(第2版)を編集・発行し、各まち協・まち協特派員へ配布した。	H27.3
これまでの取組みから 見えてきた課題 ・ 事業の必要性と 実施の背景	◇地域の課題を“知る”ためには、地域の状況を客観的に判断できるデータと交流の場が必要である。 ◇長期的・総合的な観点から課題を見据え、真に必要な課題の解決に向け、限られた資源を地域の創意工夫を活かしながら、効率的・効果的に活用できるようにしていく必要がある。 ◇自治基本条例にある「協働」の趣旨を十分に理解し、地域の一員として、高浜市を創っていくためには、職員の地域活動への参加を促進する仕組みが必要である。	
目的 (何をどうするために)	★まちづくりのための課題や情報を共有することができるようにする。 ★市民予算枠制度がより活用しやすくなることで、地域の主体的な活動が積極的に展開できるようになり、地域の活動がより活発になるようにする。 ★職員力を現場で磨くことで、市政と市民の架け橋となり、地域とともに歩いていける職員を育てていけるようにする。	
対象 (誰・何を対象に)	市民	対象の数量 46,373人
最終目標 (どのような状態を目指すのか 最終的に何がどうなれば達成か)	☆市民一人ひとりが、自分が暮らす地域の課題や目標を認識し、情報が共有されている。 ☆地域の手によって課題が解決され、市民の満足感や納得感が高まっている。 ☆職員一人ひとりが、地域で活動することがあたり前となり、地域課題の解決に積極的に取り組んでいる。	
備考		

③事業の工程表



平成 27 年度のアクション（今年度は何をするのか？）※箇条書きで簡潔に記載してください。

いつまでに（期限）	何を・どうする（内容）
H27.4	◆職員の「公務プラスワン」を庁内外へ発信する。（ex.広報・FBを活用したりレポート）
H27.5	◆まち協条例を施行し、各まち協の認定手続きを行う。
H28.1	◆新・交付金制度の説明会を開催する。協働事業について提案を募集する。
H28.1	◆「地域カルテ」（第3版）を編集・発行する。
通年	◆「地域計画」の見直しを支援する。 （※しあわせづくり計画の策定と連動。後期基本計画の策定につなげていく。）

④事業にかかる事業費概要

事業年度	平成 26 年度	平成 27 年度（当初）	平成 28 年度（見込）	平成 29 年度（見込）		
事業費総額(千円)	55,567	52,475	52,466	52,549		
財源内訳	一般財源	404	312	303	386	
	特定財源	国・県支出金	—	—	—	—
		その他	55,163	52,163	52,163	52,163
補助事業・単独事業の別	単独事業	単独事業	単独事業	単独事業		

⑤事業にかかる事業費積算基礎

平成 27 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民予算枠事業審査委員会委員謝礼 163 千円</li> <li>まちづくり協議会サミット構成員謝礼 232 千円</li> <li>市民予算枠事業交付金 52,000 千円</li> <li>消耗品費 80 千円</li> </ul>
特記事項 (実施期間を通じて)	